

細菌由来耐熱性プリンヌクレオシドホスホリラーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6393

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 分子量26.8 kDaで、80°Cまでの熱安定性を有する組換え細菌由来プリンヌクレオシドホスホリラーゼ。

用途 高温条件下での安定性が求められる可逆的プリンヌクレオシドホスホロリシスにおける研究用途およびin vitro用途向け。

別名 PNP; PNPase; Pu-NPase; PUNP; NP; アデノシンホスホリラーゼ; イノシン-グアノシンホスホリラーゼ; プリンヌクレオシド: リン酸リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌 (E. coli)
形態	液体
EC番号	EC 2.4.2.1
CAS登録番号	9030-21-1
分子量	26.8 kDa
熱安定性	80°Cまでの耐熱安定性を有する
特異性	プリンリボヌクレオシドおよびプリン2-デオキシリボヌクレオシド
基質	プリンリボヌクレオシドまたはプリン2-デオキシリボヌクレオシド; リン酸塩
反応	プリンリボヌクレオシド+リン酸=プリン+ α -D-リボース1-リン酸 プリン2-デオキシリボヌクレオシド+リン酸=プリン+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸
備考	大腸菌 (E. coli) で産生した組換えタンパク質を、加熱処理およびHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。
使い方	研究およびin vitro用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法 4°C